

《新発電所長が就任いたしました》

6月26日付で、女川原子力発電所長の津幡 俊が退任*し、後任として、火力原子力本部原子力部部長の八重樫 武良（やえがし たけよし）が発電所長に就任しました。



このたび、女川原子力発電所長に就任した八重樫 武良です。女川の勤務は5回目です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

当発電所は現在停止中ですが、設備の監視・点検や各種訓練を通じて安全維持に努めるとともに、地震・津波や重大事故等に対する安全向上策に取り組んでいます。

私たちは、地域の皆さまから信頼され、ご安心いただける発電所を目指し、今後とも所員一同、力をひとつに合わせ、自主的かつ継続的に安全対策を進めてまいります。

※津幡前所長は、6月30日付で、日本原燃株式会社 代表取締役副社長・副社長執行役員に就任しました

《「こんにちは訪問」を実施しました》

6月9日から20日にかけて、地域の皆さまに、発電所に関する情報をお知らせし、ご意見をいただく定例の対話活動「こんにちは訪問」を行いました。

25回目となる今回は、発電所所員延べ140人が、女川町と石巻市牡鹿半島の約4100戸を訪問させていただきました。

対話活動の中で、皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後の発電所運営の参考とさせていただきます。



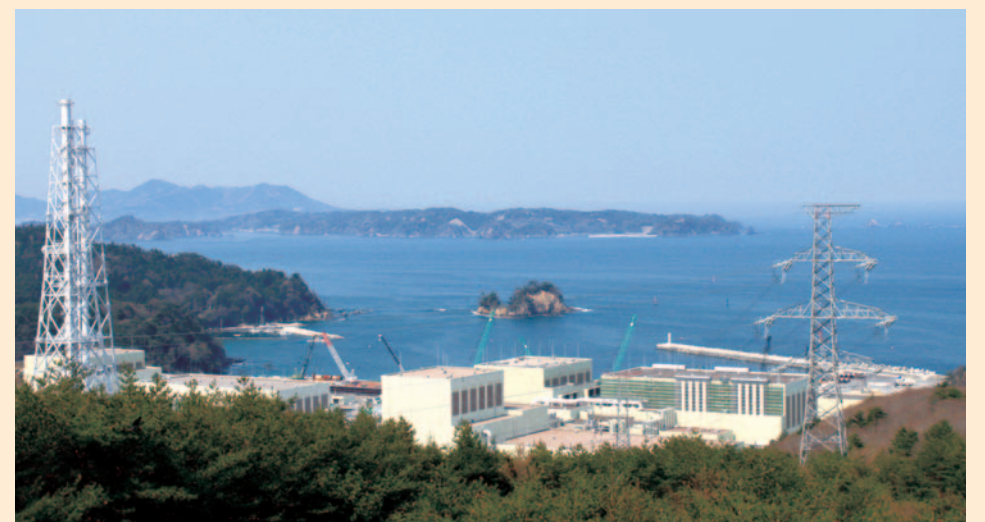
《皆さまに支えられて 1号機が営業運転開始30年を迎えました》

女川原子力発電所1号機が営業運転開始から30年を迎えました。長年にわたり、地域の皆さまをはじめ多くの方々に、ご支援、ご協力をいただいておりますこと、あらためて御礼申し上げます。

1号機は、当社初の原子力発電所として、昭和54年12月に着工し、同58年10月からの試運転を経て、昭和59年6月1日に営業運転を開始しました。

これまでに、宮城県で使われる電力の約6年分*に相当する約830億kWhを発電し、東北6県および新潟県の電力の安定供給に貢献してきました。

今後も、発電所の保守管理を適切に実施し、各種設備等の信頼性の維持・向上に取り組んでまいります。



※宮城県内の平成25年度電力需要実績約140億kWhより算出

女川原子力PRセンターからのお知らせ

「第13回 東北電力図画コンクール」募集スタート!

当発電所では、未来を担う子どもたちの「想像力」と「考える力」を育み、個性や才能を伸ばすお手伝いをしたいという思いから、毎年、小学生以下の皆さんを対象とした図画コンクールを開催しています。

昨年は過去最多の5030点もの作品をお寄せいただきました。
今年も以下のとおり図画コンクールを開催いたしますので、たくさんのご応募をお待ちしております。

テーマ 想像の海の生きものたち 「海にいたらいいな」と思う生き物を描こう!

- 【募集期間】** 7月19日(土)～8月31日(日)
- 【対象】** 小学生以下の皆さん
- 【表彰】** 最優秀賞/1名、優秀賞/7名、各審査委員特別賞/9名、奨励賞/20名
※ご応募いただいた全員にオリジナル記念品を贈呈いたします。
- 【用紙】** A4(210mm×297mm)の画用紙に描いてください。

- 注意事項** 一人1作品の応募とし、未発表作品に限ります。
- ・ 絵の具、クレパス、色鉛筆、油彩、貼り絵などで描いてください。
 - ・ 貝殻などの立体物を貼り付けたり、コピー、切り抜き、パソコンによる編集等の作品は選考対象外になります。
 - ・ 応募された作品の著作権は、主催者に帰属するものとします。応募作品の返却はいたしません。

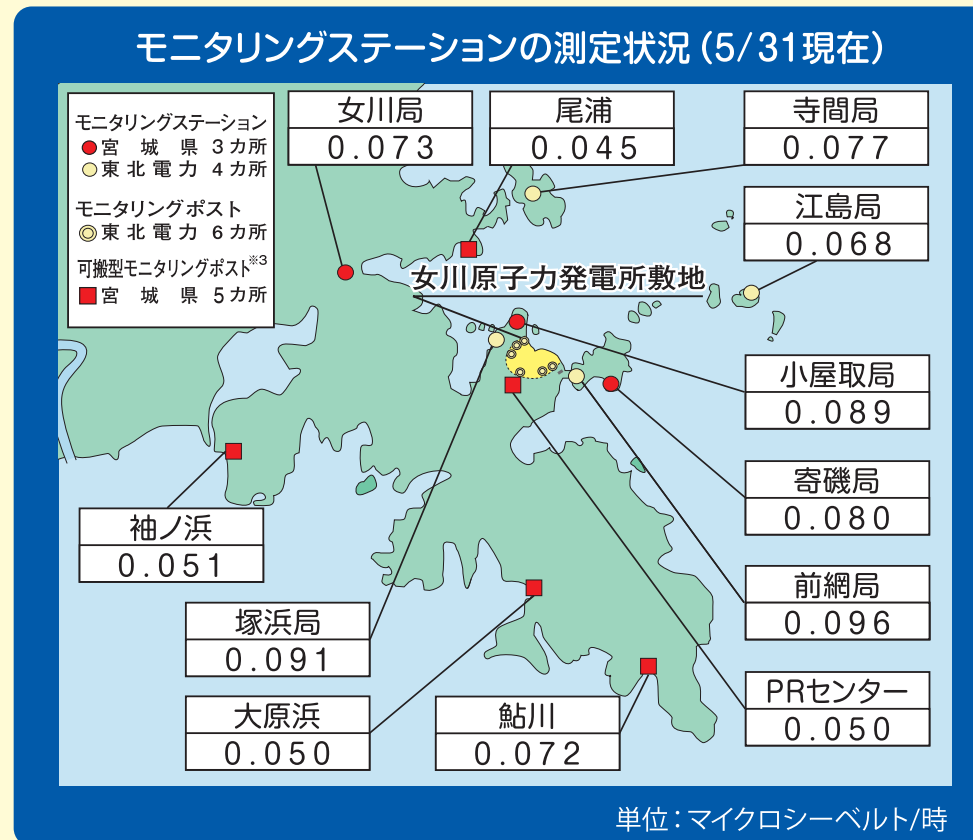
女川原子力PRセンター内
「東北電力図画コンクール」事務局
〒986-2221 牡鹿郡女川町塚浜字前田123
TEL/0225-53-3410
開館時間/9:30～16:30
(7月22日(火)、8月18日(月)は休館)

お問い合わせ
応募先

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.064マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



- ※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日(平成23年3月13日)の値、1年後、2年後、至近3カ月の値を掲載しています。
- ※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。
- ※3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。
- ※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

モニタリングポストの最小値と最大値

年	日	測定値 (マイクロシーベルト/時)
平成23年	3月11日	0.027～0.064
	3月13日	1.8～21※4
平成24年	4月1日	0.063～0.098
平成25年	4月1日	0.055～0.076
平成26年	4月1日	0.046～0.065
	5月1日	0.045～0.071
	6月1日	0.047～0.066
	6月30日	0.044～0.064

単位: マイクロシーベルト/時